

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	成田市地区公園、近隣公園、街区公園(三里塚記念公園外141施設)		
指定管理者	公益財団法人 成田市スポーツ・みどり振興財団		
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日	～ 令和 8 年 3 月 31 日	3 年目
施設所管課	都市部	公園緑地 課	

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A	
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A	
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A	
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A	
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A	
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A	
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A	
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A	
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A	
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A	
		避難経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A	
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A	
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	A	A	
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A	
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
	その他	異常気象に対応する事前確認について	A	A	
	【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 20 項目・本施設 20 項目)		A	
	指定管理者の自己評価	協定書に基づき、施設点検及び修繕を積極的に実施しました。 異常気象への緊急対応等、職員間でSNSを活用し情報の共有化を図り対処した。			
	施設所管課の評価	協定書に則り、施設の点検や修繕、破損箇所等への対応など、迅速に行っていた。 また、公園の維持管理における問題も含め、定例の打ち合わせに加え、緊急時は電話連絡とともにメールを用いて情報共有することができていた。			

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
II サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	B
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
	その他	公園利用に支障が出ないように光熱費の削減について	A	A
	【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 20 項目・本施設 20 項目)	A	

Ⅱ 評価	指定管理者の 自己評価	公園樹木の剪定・伐採について、隣接の住民や自治会等の要望に考慮し積極的に対応するとともに、遊具修繕については、担当課と協議し遊具の修繕を実施した。 園内灯が故障した場合は、LED電灯に変更した。
	施設所管課の評価	公園近隣の住民や自治会からの要望に迅速に対応し、遊具を含めた公園施設の修繕については定例の打ち合わせ等を通じて協議した上で、必要な対応をとっていた。また、園内灯の修繕にあたっては可能なところはLED化にするなど、省エネルギー化に努めていた。ホームページについて、公園利用者の増加を目指し、写真の掲載等、各公園の特徴がわかりやすくなる仕様にしていきたい。

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収 支 等 に 関 す る 評 価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
	その他	委託・修繕の事前相談をし経費を削減に努めました。	A	A
	【総括 Ⅲ】	収支等に関する評価（標準 7 項目・本施設 7 項目）	A	
	指定管理者の 自己評価	適正に経理事務・予算執行・経費削減に取り組んでおります。		
	施設所管課の評価	計画的に予算管理を行い、修繕箇所について事前に相談する等、無駄な経費の削減に努めていた。		

評価項目		評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己 評価	所管課 評価
Ⅳ 目標 管理に 関する 評価	目標①	利用者や周辺住民が安全・安心して利用できる管理・運営を行		A	A
	目標②	経年劣化や不具合箇所については、所管課に報告し事故防止		A	A
	目標③	緑化推進事業の開催(寄せ植え等)を年間4回を予定します。		A	A
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(標準 3 項目・本施設 3 項目)			A
	指定管理者の 自己評価	公園利用者の目線に立って、何が優先的に必要とされているか考え、対応してまいりました。			
	施設所管課の評価	公園利用者からの要望に対して迅速に対応するとともに、定期的に公園の点検を実施することで安全・安心な公園となるよう管理ができていた。また、園内の植栽管理による景観維持等にも努めていた。			

V	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	---------------	---

Ⅵ 特記 事項	特に評価される点	利用者が安全に使えるよう、定期的な点検とその結果の情報共有ができており、また、要望に対する随時の対応が迅速に行われていること。
	改善が望まれる点	公園利用者が増えるよう、ホームページ等の改善を行ってほしい。